

# メディア制作基礎

[講義] 第1学年 後期 自由選択 1単位

《担当者名》米田龍大 ryu-yone@hoku-i-ryo-u.ac.jp

## 【概要】

医療の現場でのプレゼンテーションに必要なメディアコンテンツ制作の基礎的技術を学修し、国際化及び情報化社会に適応できる能力を培う。オーディオビジュアルを中心としたメディアコンテンツの制作を、演習により学修する。

## 【学修目標】

- ・医療現場でのプレゼンテーションに必要なメディアコンテンツ制作の基礎的技術を説明できる。
- ・オーディオビジュアルを中心としたメディアコンテンツの制作技術を演習により習得する。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス	授業の目的を理解する。 チュートリアル視聴 機材確認（アプリのインストール）	米田龍大
2	撮影の基礎	機器、データの基本を学ぶ。コネクタの種類、デジタルデータのフォーマットの基本事項について、仕組みを理解し、実際の機器やデータを取り扱う。	米田龍大
3	撮影の基礎	5分～15分程度の動画を制作するための動画のシナリオと撮影計画をおこなう。	米田龍大
4	撮影の基礎	デジタルカメラ、スマートフォンなどを用いて、実際に撮影をおこなう。5分～15分程度の動画を制作するための素材の撮影を実践する。	米田龍大
5	映像編集の基礎	撮影データを確認、整理し、編集のワークフローを構築する。	米田龍大
6	映像編集の基礎	動画素材を編集し、エフェクト、サブタイトル、オーディオなどのミックスをおこなう。	米田龍大
7	映像編集の基礎	動画素材を編集し、エフェクト、サブタイトル、オーディオなどのミックスをおこない、相互に編集中の動画を閲覧し意見交換をおこなう。	米田龍大
8	課題制作	5～15分の動画作品を完成させ、試写をおこない、相互に評価をする。	米田龍大

## 【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

## 【アクティブ・ラーニング】

導入している

## 【評価方法】

定期試験を行わず、平常試験(小テスト・レポート等)で総合評価する。  
講義内で作成する成果物にて評価する(100%)

## 【備考】

- 学習教材（授業資料）の配信、学習課題の提示
  - ・Google オンラインアプリケーションを利用して学習課題を提示する
- 授業に関する学生相互の意見交換やグループ学習の実践
  - ・学生相互の意見交換を目的にGoogle オンラインアプリケーションを活用する
- 授業時間中にその場で学生の理解度を把握する技術の活用
  - ・Google Form等を活用し、授業時間中にその場で学生の理解度を把握する

## 【学修の準備】

事前学習として、配布資料を用いて講義箇所を精読して予習する(120分)。  
事後学習として、配布資料を用いて復習をする(120分)。

講義中に出した演習課題は必ず解くこと。提出の必要な課題は期限までに必ず提出すること。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

(DP1) 生命の尊重と個人の尊厳を基盤とした幅広い教養と豊かな人間性、高い倫理観を持ち、優れたコミュニケーション能力を身につけている。